

市民の願いによりそう市政を まの和久、議会でとりあげる



まの和久議員の
12月議会一般質問を紹介します

住宅前の側溝の泥あげ 市が実施を検討

「フタが重く、高齢化が進めば、清掃や泥あげができなくなる」との声がいくつも寄せられています。まの議員は、市の支援を求めました。

市は、「①半分以上土などが堆積し排水が困難な場合、②側溝のフタが設置してある場合に、市が泥あげできないか検討している」と答弁。幹線道路沿いや排水路と同じように住宅前の側溝についても「適用できる」と答えました。

狭い道路の拡幅整備 要綱策定し対策へ

道幅4m以下の道路前のミニ開発で、開発業者が広げた道路を整備せずそのまま住宅を販売し、購入した市民が市に要望しても道路舗装がされない状況です。津島市、弥富市、あま市には「狭い道路の拡幅整備に関する要綱」があり、道路・側溝整備を市が行った、助成する制度があります。

まの議員は、「要綱」を作成し、対策するよう求めました。市は要綱策定へ準備をしていると答弁しました。

学校統廃合計画

「検証委員会」に地域の声を

立田・八開地域の学校統廃合計画について、見直しを行うか検証するための「小中学校適正規模・適正配置等検証委員会」が設置されます。検証委員会は今年度中に意見を出す予定です。

まの和久議員は、検証委員会で計画を検証する際には、地域の意見を反映するよう求めました。



日本共産党の実績

市民アンケートによせられた声を 市議会でとりあげて実現を求めてきました

子どもの医療費を18歳まで完全無料化実現

日本共産党市議団と市民が平成26年から延べ17000筆の署名を届け市に求めてきました。令和2年に中学生まで完全無料に。今年4月から高校生までの無料化が実現しました。

市長に12回の申し入れを行い コロナ危機対策を前進させる

新型コロナウイルス対策では、①10万円の早期給付②学校給食を無償化③水道代の減免④出産時に10万円の祝い金⑤事業者に応援金⑥給付金やワクチン接種の改善などを実現しました。

防犯灯をLEDに変更し、町内負担が廃止に

防犯灯をLEDに替えるよう提案し実現。電気料金が安くなったため、今まであった町内負担をゼロにできました。

80歳以上にタクシー券支給、巡回バスの市民病院乗り入れ実現

高齢者の外出支援の充実を求めてきました。その結果、高齢者の移動にタクシーの利用補助を80歳以上の全員が対象となり喜ばれています。また、市民の要望も多かった巡回バスの津島市民病院への乗り入れが実現しました。

災害に強い街へブロック塀撤去、住宅解体費用助成を実現

災害に強いまちづくりを提案してきました。地震発生時や避難時に市民の命と安全を守るため、ブロック塀を撤去するための補助金や、耐震性のない民間住宅を建て替えるための撤去費用の補助金を実現しました。



参議院愛知選挙区予定候補 すやま初美

昨年私は、歴史的な総選挙を小選挙区候補として闘い、日本共産党が初めて政権に挑戦する新たなステージにおいて権力を狙う勢力の目につく支配勢力の執念を目の当たりにしました。私たちが追い込まなければ決して見ることのなかった執念を、上回る力を身につけることで、新しい社会の扉を切り開くことができると確信しています。必ず必ずこの夏の参院選で巻き返し、勝ち

抜く決意です。自公とその補完勢力が憲法を壊す改憲に本気の構えを見せています。定数4の愛知の議席を改憲勢力に独占させるわけにはいきません。そして男女の賃金格差が全国で最も大きい愛知県から、市民の声と運動とともに、ジェンダー平等を政治課題のセンターポジションに押し上げ、国会に駆け上がる決意です。